

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 445

政策体系	21	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 農林整備課
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 2. 林業費 - 2. 林業振 現年		
事業名	緑の公共事業				
細事業名	緑の公共事業				
				評価表作成者	農林商工部 農林整備課 谷 裕之

1. 事業の概要

高齢級の人工林の間伐と間伐材搬出の助成
 森林適正整備推進事業
 クマ剥ぎ被害防止のための人工林へのテープ等の巻き付け
 クマ剥ぎ被害防止事業

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

高齢級林分（7～12齢級）を対象にした森林施業に対する事業補助である

②事業を実施する必要性

森林の有する公益的機能の高度発揮と良質材の安定生産を確保し、地域林業を振興するするため、長伐期施業を推進しており、従来の森林整備事業では対応できなかった間伐等の推進をするうえでは、必要不可欠な事業である

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	31,645	26,567	20,495	19,631	20,368	19,633	19,633
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	26,585	22,361	17,134	16,386	17,048	16,386
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,060	4,206	3,361	3,245	3,320	3,247
職員等の従事人員	人/年	—	0.15	0.10	0.15			
人件費	千円	—	748	695	1,022			
事業費総額	千円	—	27,315	21,191	20,654			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

森林適正整備補助 19,200,000円（補助金）
 クマ剥ぎ被害防止事業補助 431,456円（補助金）

5. 事業結果の概要

森林適正整備推進事業 間伐83.12ha 間伐材搬出 1,231m³
 クマ剥ぎ被害防止事業 3.69ha

6. 活動の詳細

(1) 補助金交付		
・高齢級林分（7 齢級～12 齢級）を対象とした森林施業に対する事業補助金を交付した。 間伐及び間伐材の搬出に対する事業補助 間伐82.12ha 出材 1,231m ³ ・樹幹へのクマ剥ぎ防止テープ巻き付けに対する事業 3.69ha	平成22年6月～ 平成23年3月	放置森林の解消、長伐期施業推進、良質材の安定生産等の地域林業振興対策が図れた。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

利用価値の高い良質材の安定確保が出来るように引き続き事業に取り組む必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

利用価値の高い良質材の安定確保が出来るように引き続き事業に取り組む必要がある。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
長伐期施業の必要性。
- ②当該事業のアピール事項
利用価値の高い良質材の安定確保。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
森林の有する公益的機能の高度発揮と良質材の安定生産を確保するには、引き続き事業に取り組む必要がある。